



「Catch Ball キャッチボール」

～地域に開かれた農場を目指して～

住 所 : 〒014-0054 大仙市大曲金谷町 26-9
 電話番号 : 0187-63-2257・Fax 0187-62-3434(大嶋農場:Fax 兼用 0187-68-2381)
 U R L : <http://www.daino-h.akita-pref.ed.jp>
 * 農場便りに関するお問い合わせ農場経営部までご連絡下さい。

◆農場長より(高橋寿徳)

5月も半ばに入り、あちこちでトラクタのエンジン音が響き渡り、用水路には清らかな水が漂っています。豊かな自然に囲まれ、「秋田って本当にいいところだなあ～」って心からそう思います。水はうまい、空気はうまい、頑張り屋が多い、美人も多い、土地がたくさんある。何をやるにしてももってこいのところ「あんべいいところ」。大農生だからこそ秋田のいいところを発見しよう。そして、大農生がこれからの秋田を創っていきましょう。地域に元気を与える大農生！「秋田びじょん」を考えよう。私は大農が好きだ！秋田が好きだ！

◆作物部門より(藤井・高橋寿・富樫・工藤)

地域の皆さんからの協力をいただき一週間遅れながらの種まき終了。今年もあきたこまち、ゆめおぼこ、ひとめぼれ、きぬのはだ(もち米)、朝紫(古代米)を栽培。ビニルハウスのプールの育苗にて順調に育っています。秋にはおいしい大農米をいただきたいものです！
 アイガモについては考え中・・・？

◆中家畜部門より(照内、小林)

・今年度は照内、小林の36歳同士
 ゴールデンタッグで担当します。
 宜しく願います。
 ・現在約30頭の肥育豚が元気に育っています。5月中旬から6月にかけて出荷予定です。
 ・6月頭には3腹から4腹にかけて分娩予定となっています。日に日にお腹が張っていく様子が見られます。
 ・6月8日の早苗振に向けて、先日体重測定を行い豚肉候補の2頭を選出しました。食べものを頂くことは「命を頂く」こととなりますので感謝の心を持って食べて下さい。美味しい豚肉に仕上げていきたいと思えます。

◆小家畜部門より(田口、三嶋)

ニワトリは順調に卵を産んでくれています。しかし、3月に新規導入したニワトリの卵がなかなか大きくなりません。Sサイズとして、1袋15個入りを200円で販売していますので、花火通り付近で本校生徒が販売実習を行っている↓

↓際には、ぜひご購入ください。よろしくお願ひします。

◆大家畜部門より(守屋、三嶋)

今年度は、三嶋と守屋が担当します。よろしくお願ひします。
 4月20日に「だいのう なぎさ」
 ♀が、5月4日には「だいのう そら」♂が産まれました。
 そして7月にもう1頭分娩予定です。夏には3頭から6頭と倍の頭数になっていくはずなので大家畜もにぎやかになりそうです。牛は温厚な性格ですが、現在子ウシが産まれ母性が高まっており、少々猛牛化しています。実習の時は、驚かさないと優しく接して欲しいです。

◆果樹部門より(佐々木孝・黒田)

GW中、モモ、ナシが開花しました。桃色と白色のコントラストが見事でした。
 これから、リンゴが満開を迎え、摘果作業に追われる日々が続きます。
 追記：果樹園のタンポポロードも満開です。

